

## シリコーン保護膜除去剤

# ダビンチ

ダビンチの使用方法及び使用上の注意につきましては、施工要領書・SDS(安全データシート)等をご確認ください。  
最新のカタログ・施工要領書の情報はホームページをご確認ください。<https://www.miyaki.com>

### 特 長

- 石材に付いたシリコーンを除去できます。  
(大理石・テラゾーの鏡面に使用すると艶が落ちることがあります。)
- 用 途
- 石材に塗布した浸透性シリコーン・塗膜性シリコーンの除去。油汚れの除去。
- 使 用 方 法
- ① 施工面のゴミ・ホコリ等を予め除去してください。
- ② 施工しない箇所や周辺基材を養生してください。
- ③ 除去したいシリコーンの箇所にダビンチの原液を薬品用ハケ・ミヤキモップ等でむらなく塗布します。
- ※ ダビンチ自体がはじく場合は、ポリッシャーに固めのパットを装着し馴染ませてください。
- ④ その上に、弊社商品湿布吸着剤『トルネード』やビニール等でラップし1時間前後放置します。
- ※ 放置時間は環境により異なりますので、詳しくは弊社営業担当者にご相談ください。
- ※ 長時間湿布しがれると、濡れ色が抜けにくくなることがありますので事前にご確認ください。
- ※ 1回で除去できなければ上記③④を繰り返してください。
- ⑤ シリコーンの除去を確認し、ダビンチを一度回収してから充分に水洗いしてください。
- ※ 中和が必要なときには弊社営業担当者にご確認ください。
- ※『トルネード』の使用方法に関しては、カタログ・施工要領書等をご参照ください。



施工 前



施工 後

業務用

40・18ℓ



### 使 用 上 の 注意

- ① 必ずミヤキホームページの最新のカタログ・施工要領書・使用上の注意及びSDSをよく読み、ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。塗装面に使用する場合は、塗装面を侵す場合があります。本施工前に必ずテスト施工を行い施工面・塗装面及び周辺基材への影響をご確認ください。
- ② エアレス・スプレー・噴霧器等で絶対に施工しないでください。
- ③ ガラス・金属・アルミサッシ等に付着したときは、速やかに水洗いをしてください。
- ④ 水道水以外のものと混合しないでください。作業するときは換気をよくし、必要に応じて局所排気設備のある所で作業してください。
- ⑤ 保護剤を塗布する場合、ダビンチが残留していますと密着不良を起こします。洗浄後は充分に水洗いをして、充分に乾燥させてから塗布してください。
- ⑥ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
- ⑦ 必ず適切な保護具(ゴム手袋・保護メガネ・防毒マスク等)をお使いください。取り扱い後は手洗いを充分行ってください。
- ⑧ 口や目に入ったとき、手や皮膚・衣類についたときは、速やかに充分な水洗いをし、医師の診察を受けてください。
- ⑨ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管し、運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
- ⑩ 用途以外には使わないでください。施工に専門知識・技術を要するため、業務用として販売しています。一般の方はご使用をお控えください。

※ 作業者及び第三者の安全確保のために必ず適切な措置をとってください。

※ 排水・臭い・揮発ミスト・植物等の環境への影響について事前確認の上、必ず適切な措置をとってください。

● ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。

● 製品改良のため、より適切に使用していただけたため、予告なく内容を変更する場合があります。

製品有効期限:未開封冷暗所保管で製造より1年

標準使用量(原液使用時) 5m<sup>2</sup>/ℓ

※ 使用量は基材によって多少異なります。

施工要領書などの  
詳細はこちら  
ミヤキホームページ



 株式会社ミヤキ ■ 取扱店

本 社: 福岡市中央区大手門1-2-23-1105  
TEL 092-713-0001 FAX 092-741-8606  
須恵工場: 福岡県糟屋郡須恵町植木1341  
TEL 092-937-3008 FAX 092-931-8081  
<https://www.miyaki.com>

営業所  
札幌、仙台、新潟、東関東、東京第一、東京第二  
東京第三、神奈川、埼玉、静岡、名古屋、大阪第一  
大阪第二、広島、福岡

2023.10